

2015/2016 年度 第 5 回全国委員会 議事要旨

日時: 2016 年 6 月 30 日(木)~2016 年 7 月 6 日(水)

会場: [メール審議]

出席者(敬称略):

呑海[東京], 加藤[千葉], 大田原[千葉], 赤澤[京都], 池田[東京], 江沢[東京], 北川[東京], 鈴木[埼玉], 高井[東京], 西脇[東京], 和知[点在], 上村[東京](記録)(以上常任委員), 磯本[北海道], 井ノ口[群馬], 小笠原[千葉], 山口[東京], 中島[愛知], 長坂[京都], 小村[大阪](以上全国委員)

配布資料:

資料 1: 【申請内容】学術基盤整備研究グループ

1. 審議事項

1.1. 研究グループ申請受理の可否

事務局より, 資料 1 に基づき, 申請のあった研究グループ 1 件の申請内容を説明した。さらに事務局より, 「大学の図書館」2016 年 2 月号及び大図研ウェブページ(<http://www.daitoken.com/research/sig.html>)に記載のあるとおり, 研究グループの申請については, 常任委員会で形式確認後, 全国委員会で審議する必要があることを補足説明した。

審議の結果, 申請を受理することが承認された。

1.2. 通信常任委員の設定の可否

事務局より, 2015/2016 年度第 9 回常任委員会(2016 年 5 月 29 日(日))及び同年度第 10 回常任委員会(2016 年 6 月 26 日(日))において, 次年度の運営体制について審議した結果, 新たに通信常任員を設置する提案があり, その提案に対して審議願いたい旨の説明を行った。

さらに事務局より, 以下の補足説明を行った。

通信常任委員の概要は, 下記のとおりである。

1. 主に電子メールで全国・常任委員会(以下, 委員会)に参加し, 対面式委員会には基本的に出席しない。ただし, 委員会から要請があった場合はこの限りではない。
2. 常任委員として, 委員会の情報を共有する。
3. 常任委員会のなかであらかじめ定められた特定の業務を行う。全国大会における分科会は基本的に担当しない。

来年度から, 会費の一括徴収がはじまることに伴い, 常任委員会の体制を強化する必要がある。しかし, 予算の制限があるので, 首都圏以外の地域グループから常任委員になっていただくのが難しい状態である。

よって, 基本的に電子メールでのやりとりをベースとする通信常任委員の設置を提案する。

審議の結果, 通信常任委員を設定することが承認された。

2. 報告事項

2.1. 第 47 回全国大会の議案構成変更

全国委員宛に、2016年4月19日(火)付けで、標記全国大会の議案構成として、

- 第1号議案 前年度の活動報告及び前年度の決算報告
- 第2号議案: 今年度の活動計画, 今年度の予算案及び全国委員等の人事案

を掲出することとした旨連絡したが、常任委員会で構成を再検討した結果、

- 第1号議案: 前年度事業報告
- 第2号議案: 前年度決算案・会計監査報告
- 第3号議案: 今年度事業計画
- 第4号議案: 今年度予算案
- 第5号議案: 今年度役員

と再変更したので、事務局より報告した。

以上